

教科	農業	科目	総合実習 I	単位数	2 単位	学年	1 年	コース	E
使用教科書	なし			使用副教材等	アグリノート・実習記録簿				

目標	農業生物の育成と環境の保全についての体験的、探求的な学習を通して、農業及び環境に関する学習について興味・関心を高めるとともに、科学的思考力と課題解決能力を育成し、農業及び環境に関する基礎的な知識と技術を習得することを目指します。		
評価の観点	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	農業に関する基本的な知識や技術を身につけ、課題解決に役立てることができる。また実習の中で得た知識や技術を実習記録簿を詳細に記入することができる。	実習の意義や役割を把握し、自分なりの課題を設定し、課題解決のために取り組み、的確に判断し対処することができる。また、課題解決に向けて構想し、実践した結果について実習記録簿に考察した内容を表現することができる。	一緒に作業する生徒、教員と協働し、課題解決に向けて主体的に取り組み、実習前後の準備や片付け等においても積極的に取り組もうとする姿勢をもっている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 実習状況の観察（実習内容を理解し、行動に移すことができるか） 実習記録簿（知識・技術に関する記述） 	<ul style="list-style-type: none"> 実習状況の観察（実習内での自身の役割を把握し、的確に判断できているか） 実習記録簿（自分なりの考察について適切に表現できているか） 	<ul style="list-style-type: none"> 実習状況の観察（主体的・協働的に取り組んでいるか） 実習記録簿（振り返りや改善策を考え、今後の実習で実践していく姿勢がみられるか）

担当者からのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> 実習時間前までに、必ず爪を切っておくこと。 髪が肩にかかる生徒はゴムでまとめること。 毎実習後、必ず実習記録簿を記入すること。
-------------	---

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4 ～ 7	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション（時間・服装・場所・更衣室の使用方法等についてのオリエンテーションを行う） 道具の名称について（1年次に使用する手鋏やジョレン、鎌等、基本的な農機具について使用方法を学ぶ） 春の野菜について（科目「農業と環境」と連動し、トウモロコシやスイカなどの春～夏野菜の播種、定植、追肥等の一般管理について学ぶ。） 3専攻（野菜・草花・果樹）の実習について（2年次から各専攻に分かれるが、それぞれの専攻を経験し、自分に最も適した専攻を選ぶため、週ごとに専攻を変えながら、それぞれの実習内容について体験し、専攻決定の材料とする） 	<p>【知識・技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合実習を学ぶ目的を理解している 実習のおおまかな流れについて理解している 実習時の服装、専門棟の使用方法について理解している 基礎基本的な農機具の名称と使用方法を理解している 夏野菜の一般管理作業に関する基礎的な知識・技術について理解し、実践することができる 3専攻における実習内容について理解している <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業内容を把握し、自分の役割を理解し、考えながら行動することができる 自分の役割を理解し、状況判断しながら動くことができる 実習記録簿に、自分なりの考察・気づきを記入できている <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間と協力しながら作業に取り組むことができる 作業内容に関わらず、最後まで粘り強く取り組むことができる
2	8 ～ 12	<ul style="list-style-type: none"> 秋作の栽培管理について（土作り、元肥、畝作り、マルチング等、秋作における基礎基本的な栽培技術を学ぶ） パンジーの播種、鉢上げ、一般管理 ハクサイの播種、鉢上げ、定植、一般管理 ダイコンの播種、一般管理 ホウレンソウの播種、一般管理 3専攻での実習（各専攻での実習内容をさらに深め、専攻を決定する） GAP（農業生産工程管理）について 	<p>【知識・技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋野菜の一般管理作業に関する基礎的な知識・技術について理解している パンジーの播種から鉢上げ、鉢替えまでの流れを理解している GAPの考え方について理解する <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 得た知識をもとに、管理技術につなげることができる 各専攻の実習内容について理解したうえで、専攻決定することができる 実習記録簿の内容が、自分なりの考察や振り返りができている 専攻の決定理由や今後の取り組みについて語るができる GAP手法に基づいて、片付けや整理整頓ができる <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間と協力しながら作業に取り組むことができる 作業内容に関わらず、最後まで粘り強く取り組むことができる 実習記録簿に、今後の実習に対する自分なりの課題や展望を記入することができる

3	1 ~ 3 ・各専攻に分かれての実習 ・基本的技術の復習 ・次年度に向けた課題の設定 ・春作の準備(元肥、畝作り、マルチング等)	【知識・技術】 ・基本的な栽培技術について理解し、基本的な技術を身につけている ・1年間の農場の流れを系統立てて理解している 【思考・判断・表現】 ・各専攻での専門的な知識・技術を学ぶ心構えができている ・実習での課題を発見し、合理的に解決する力を身につけている 【主体的に学習に取り組む態度】 ・仲間と協力しながら作業に取り組むことができる ・作業内容に関わらず、最後まで粘り強く取り組むことができる ・実習記録簿に、今後の実習に対する自分なりの課題や展望を記入することができる
---	--	--